

保護者 各位

八戸市立鮫小学校
校長 横濱 誠 一
八戸市立鮫中学校
校長 上野 裕 治

非常災害発生時（大地震・台風等）の対応について

非常災害発生時の基本的な対応についてガイドラインを示します。御家庭で周知の上、万が一に備えていただきたいと思います。

《基本方針》

- ◆児童生徒の安全確保を第一に考える。
- ◆兄弟姉妹は原則一緒に行動させる。（小・中学校で連絡を取り、同じ対応をとる。）
- ◆登校についての最終判断は保護者が行う。

I 大きな地震（震度5弱以上）が発生した場合 ※「八戸市」の震度で判断する。

自宅にいる場合 (下校後～登校前)	臨時休校 (教育委員会からの指示 によるものです。)	停電のため信号機が点灯しない、給食の提供ができない、校舎内の破損があり危険である等の安全性を考慮して、原則「休校」になります。また、通学途中に津波に遭うなど地域性も考慮しての対応です。
学校にいる場合	保護者または御家族に直接迎えにきていただき、児童・生徒を直接引き渡すことを原則にします。	
登下校中の場合	<p>事前に御家族で相談し、約束を決めておいてください。</p> <p>例) ①学校に避難する。 ②自宅に戻る。 ③学校か自宅の近い方に避難する。 ④事前に家族で決めた避難所に避難する。</p> <p>※周囲の安全に気を付けながら大人がいる場所に避難した方が安心かと思えます。</p>	

II 警報等が発令されている場合

原則、出校とします。「津波警報」「大雨警報」「洪水警報」「大雪警報」のみの発表では休校とはなりません。ただし、大型台風などで「暴風警報」等が発令された場合は、休校措置をとることもあります。警報の発令に係わらず、道路の冠水等により、登校が危険と保護者が判断された場合は登校を見合わせ、安全が確認されてから登校させることも可能です。もしも、保護者の判断で欠席する場合は学校に連絡してください。欠席や遅刻扱いとはなりません。

また、登校後に警報が発令された場合は、気象状況や戸外・通学路等の状況から判断し、授業を中止して、速やかに下校させることもあります。下校が危険と判断した場合は、安全に帰宅できると判断するまで、学校に待機させます。

さらに、市内に「特別警報」が発表された場合、児童を直接保護者に引き渡すことを原則とします。夜半・早朝、市内に「特別警報」が発表された場合、当日は原則として「休校」とします。

III 重大事件等が発生した場合

登校後に重大事件等が発生して、児童が帰宅する際や帰宅後の安全が確保されないと判断した場合は、原則、保護者への引き渡しとします。

【学校連絡先】	・八戸市立鮫小学校 TEL 33-2010 33-0249
	・八戸市立鮫中学校 TEL 33-0727 33-1317

IV その他（鮫小学校のみの資料となります）

（1）引き渡しの実施・下校時刻変更や臨時休校のお知らせ等の緊急連絡

- ① 安全情報配信システムに登録されている方 →メールによりお知らせいたします。
- ② 安全情報配信システムに登録されていない方 →電話でお知らせします。
(勤務中でも連絡させていただきます。)

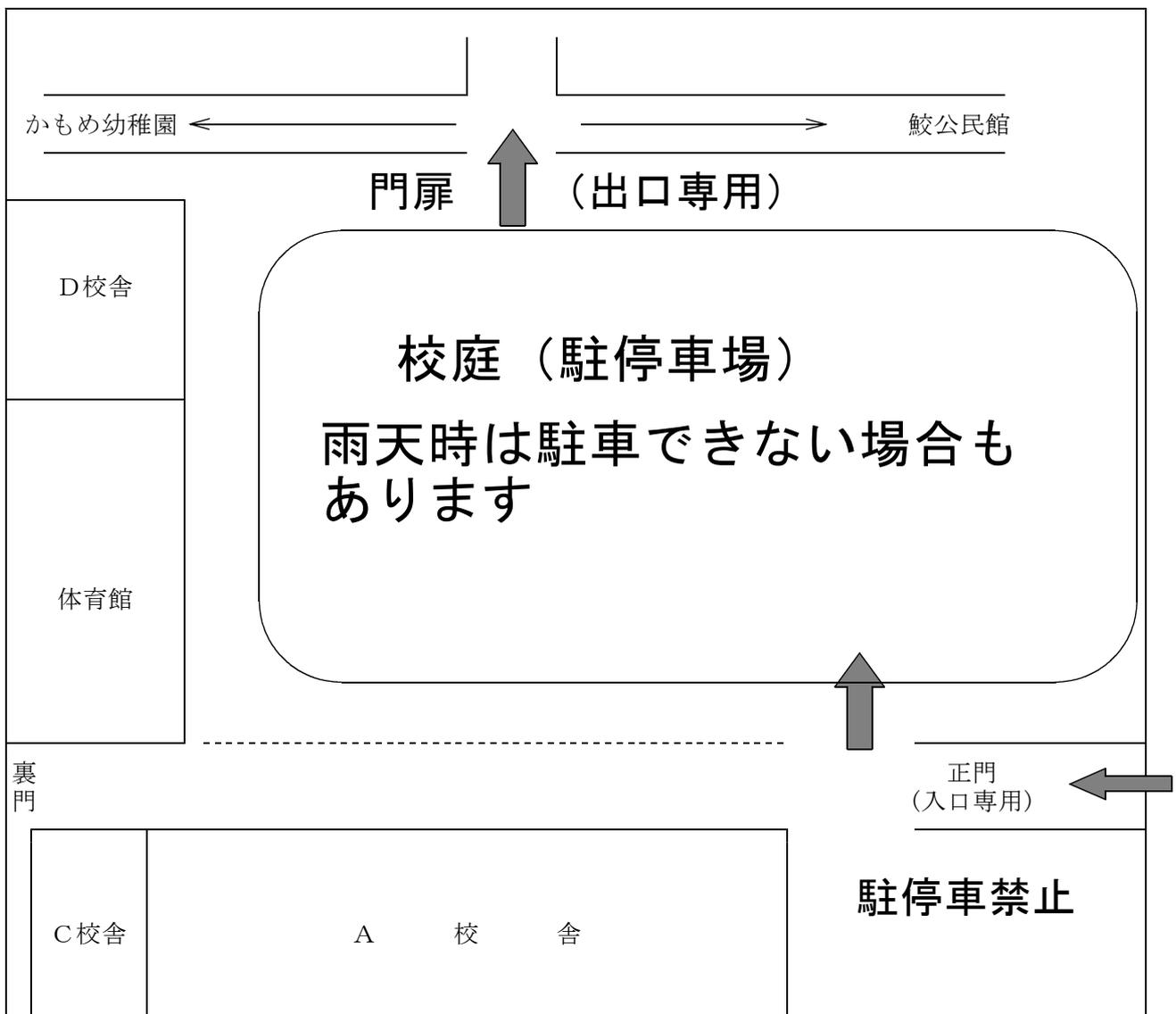
（2）引き渡しの仕方

- ①お迎えに来た方は、お子さんの教室へ行って「学年・組・児童名・児童との関係（続柄）」を学級担任に伝えてください。
- ②学級担任がお迎えに来られた方にお子さんを引き渡します。
- ③兄弟姉妹がいる場合は、それぞれの教室に迎えに行きます。

※お迎えはできるだけ16時30分までにお願いします。お迎えが遅くなりそうなお知らせください。

※保護者・親戚ではない方への引き渡しは、応じることができない場合がございます。

（3）児童引き渡しにおける車両の経路図



※ 安全情報配信システムへの登録は随時受け付けております。(担当：教頭)

※ 今年度の引き渡し訓練は5月29日（金）を予定しています。